

令和5年度（第1期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・外国人留学生特別選抜）

入学試験問題（小論文）

注 意

- 1 試験時間は120分。
- 2 問題紙は 5 枚(表紙を除く)、解答紙は 4 枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱの解答はそれぞれ別の用紙に記入すること。

設問 I

下の問題文を読んで、次の問い（１）、（２）に日本語で答えなさい。

（１） 下線部の「科学の駆動原理がその傾向を助長する性質を内包している」とはどういうことか。問題文の内容に基づいて 250 字以内で要約しなさい。

（２） 問題文の内容に基づくと、科学研究の再現性の低さを改善するための方法としてどのようなことが考えられるか。あなたの考えを述べなさい。

（佐倉 統著『科学的方法の多元性を擁護する』心理学評論、2016 年、138 頁より一部改変）

設問Ⅱ

次頁以降の【図 1】～【図 4】は、国立青少年教育振興機構『コロナ禍を経験した高校生の生活と意識に関する調査報告書—日本・米国・中国・韓国の比較—』（2022 年）の一部である。これら 4 つの図を見て次の問いに答えなさい。

- (1) コロナ禍の日本の高校生もしくは高校について図からどのような特徴が読み取れるのかを 400 字以内で論じなさい。
- (2) (1) の解答をふまえ、さらに研究を深めていく場合、あなたであればどのような問題意識のもとで、どのような方法によってどのようなテーマの研究を進めていくのか。あなたの考えを述べなさい。

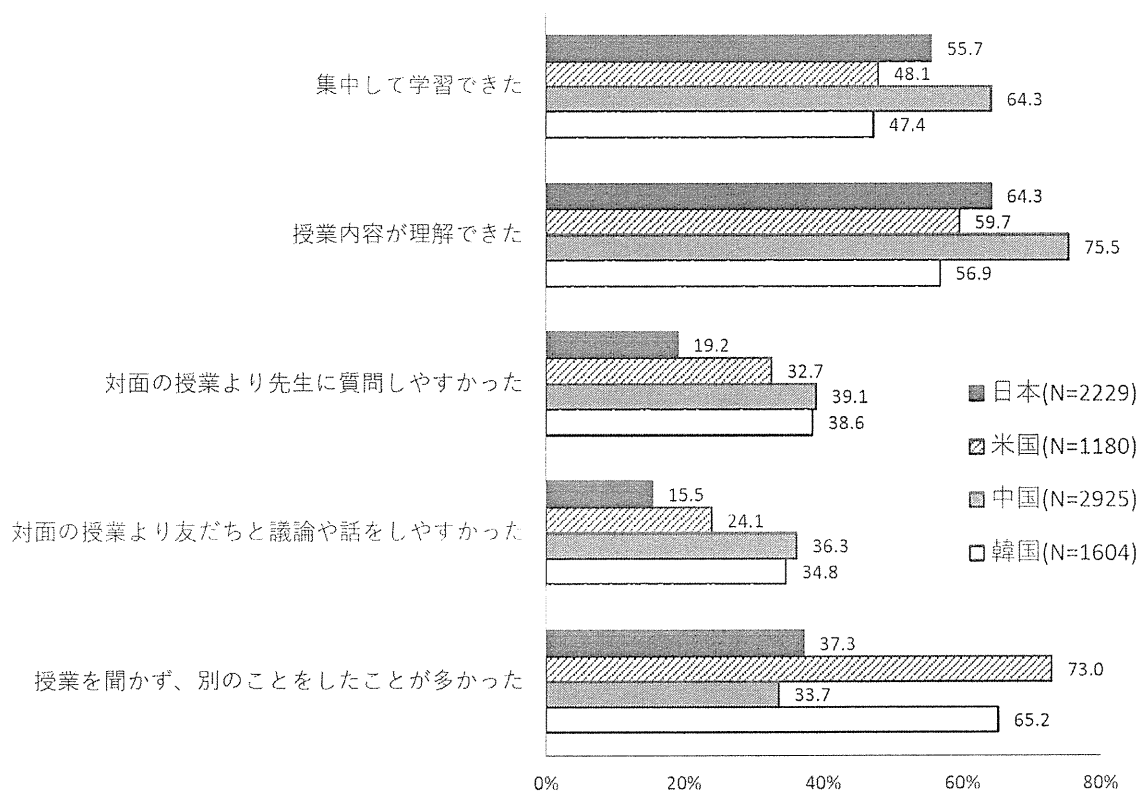


図1 学校の授業をオンラインで受講をしている時の状況
 (「全くそうだ」「まあそうだ」と回答した者の割合、「受講したことがない」と回答した者を除く)

(出典) 国立青少年教育振興機構 (2022) 『コロナ禍を経験した高校生の生活と意識に関する調査報告書—日本・米国・中国・韓国の比較—』、11 頁。

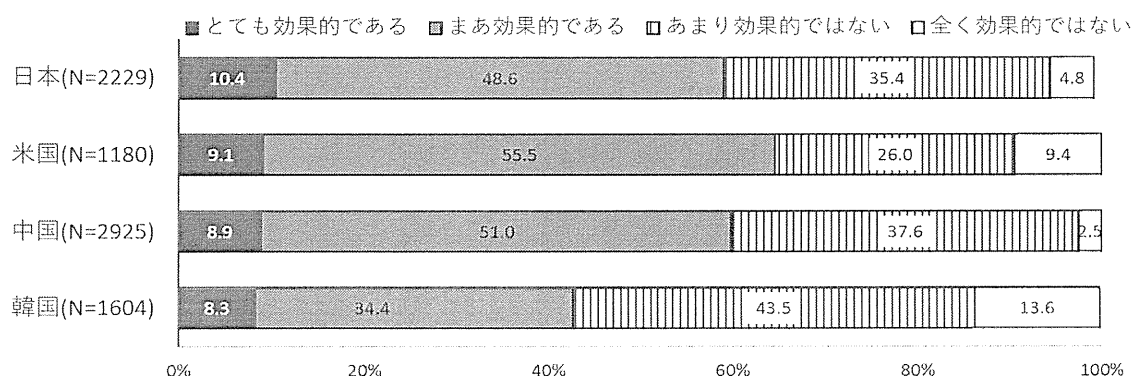


図2 学校のオンライン授業の効果について
(「受講したことがない」と回答した者を除く)

(出典) 国立青少年教育振興機構 (2022) 『コロナ禍を経験した高校生の生活と意識に関する調査報告書—日本・米国・中国・韓国の比較—』、12 頁。

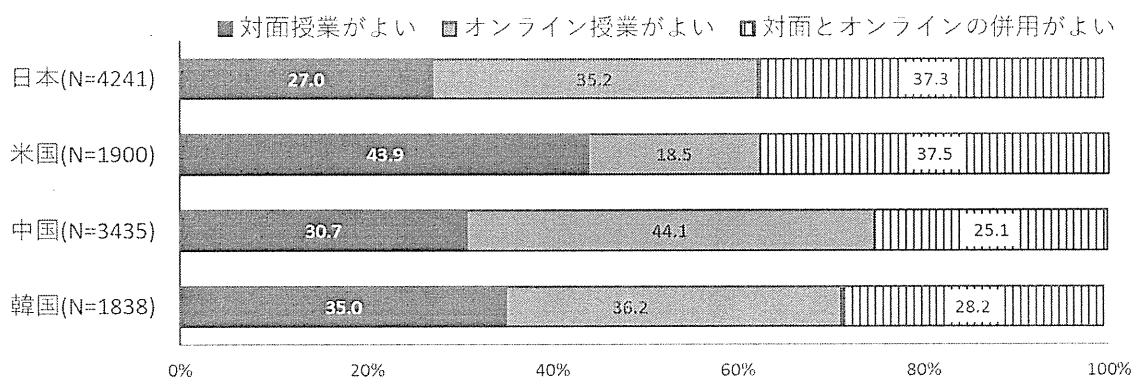


図3 コロナの感染が拡大した場合、対面授業とオンライン授業のどちらが望ましいか

(出典) 国立青少年教育振興機構 (2022) 『コロナ禍を経験した高校生の生活と意識に関する調査報告書—日本・米国・中国・韓国の比較—』、12 頁。

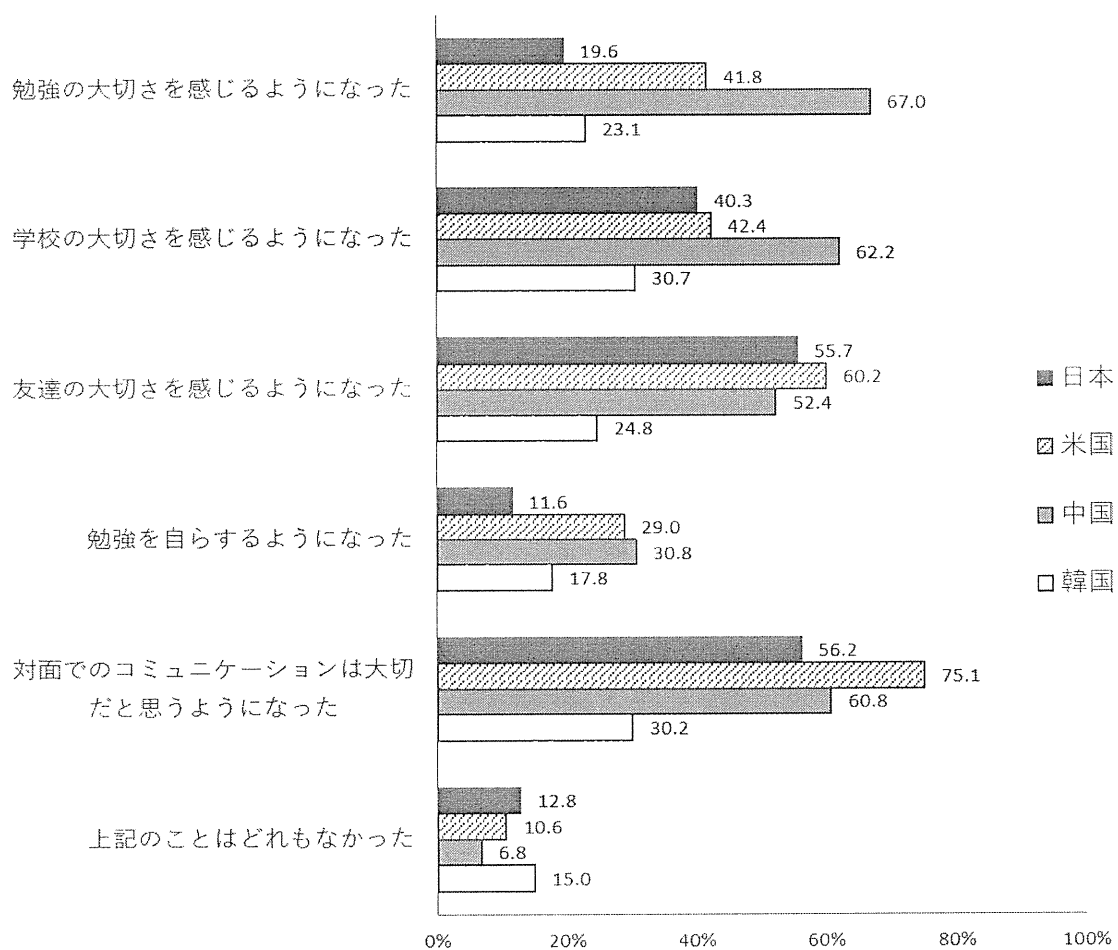


図4 コロナ禍を経験して感じたこと（複数回答）

（出典）国立青少年教育振興機構（2022）『コロナ禍を経験した高校生の生活と意識に関する調査報告書—日本・米国・中国・韓国の比較—』、14 頁。

令和5年度 (第1期試験)

東北大学大学院教育学研究科博士課程

(前期課程・一般選抜および社会人特別選抜および
外国人留学生特別選抜)

臨床心理学コース

入学試験問題 (専門科目)

注 意

1. 試験時間は120分。
2. 問題紙は1枚(表紙を除く)、解答紙は5枚。
3. 解答は所定の用紙に記すこと(設問Ⅰ～設問Ⅲの解答は各1枚の解答紙を用いて、設問Ⅳの解答は2枚の解答紙を用いて、(1)～(4)を1枚目、(5)～(8)を2枚目に記入すること)。

…………臨床心理学コース…………

【設問Ⅰ】 児童虐待と対策の現状と問題点について述べなさい。(20 点)

【設問Ⅱ】 心理療法とカウンセリングの異同について述べなさい。(20 点)

【設問Ⅲ】 インターネット上で閲覧できるメンタルヘルスに関する情報の中には適切ではないものも多く存在する。インターネット上のメンタルヘルスに関する情報の適切性を判断するうえで、どのような判断基準が有用だと考えられるか。あなたの考えを述べなさい。(20 点)

【設問Ⅳ】 以下の用語をそれぞれ5行程度で説明しなさい。(各 5 点)

(1) HEE (High Expressed Emotion)

(2) 精神保健福祉法

(3) 形式的操作期

(4) セルフスティグマ

(5) 家族システム理論

(6) アサーション・トレーニング

(7) 三項随伴性

(8) メタ分析

(以下余白)